**２月１４日「24年度・新年の集い」進行シナリオ**

**新年の集い会議・司会者用（進行案）**

# **18:00 司会者から開演アナウンス（最初に写真撮影の指示をお願いします）**

皆様、今日は御忙しいところモバイル・ホスピタル主催の「24年度の新年の集い」会議に関心を寄せていただき、ありがとうございます。本日の司会・進行を務めます理事の坂本哲也でございます。正面にはTVの国会中継で見られる政治家の重鎮の方々がおそろいになっています。普段は公立昭和病院の院長として、患者さんを診察する日々ですが、今日は勝手が違い緊張しています（笑う）…最後まで務めますので、皆様のご協力のほどよろしくお願い致します。

## **司会者**　開会宣言は**MHI/理事長の砂田からさせていただきます。**

（砂田…登壇。←1分

24年度「新年の集い」の目的は、21年6月11日に参議院で可決成立

## した「災害時等における船舶を活用した医療提供体制の整備の推進に関する法

## 律 」推進法の施行が6月1日に予定されていることもあり、施行法案を超党派議連議員の先生と国民への認知度を高め、公益に資するご協力ができたらと思うことから、今後について皆様方にわかりやすく質疑応答形式で進行する予定です。と言うことで、この一歩を超えないと“能登地震”で改めて、海からのアプローチが期待されていますが、実現へあと一歩の課題とは何かなど超党派議連議員の議論から収穫を得るとともに、各位にご協力をお願いして新年の集い会議の開会を宣言します。）〜約、1分

第一パート：約１０分

（事前に各々の持ち時間3分以内のお願い→額賀先生、加藤先生）

## **司会者**　ありがとうございます。続けまして、超党派議連創立から推進法の成立にご尽力賜った前会長の額賀福志郎**衆議院議長**から冒頭のご挨拶を賜ります。**額賀先生。よろしくお願いします。**

## **司会者　額賀先生、**素晴らしいご挨拶、誠にありがとうございました。それでは続けて、額賀前会長から新しく超党派議連の会長の大役を引き継がれた**加藤勝信（元厚生労働大臣）**にご発声いただきたいと思います。**加藤会長、どうぞよろしくお願いします。**

## **司会者　加藤会長、**本日の議論のポイントになりそうな示唆をいただきありがとうございます。それでは来賓代表として、**日本医師会名誉会長の横倉義武様**にご挨拶をいただきたいと思います。

## **司会者　横倉様、よろしくお願いします。←約2分**

## 横倉様、貴重なお話をいただき光栄です。ありがとうございました。

# ２．**司会者**　これからは議論タイムに入ります。

簡単に進行方法をお話しします。観客側から向かって正面の出席者一覧表番号

第二パート：約２５分

|  |
| --- |
| ６ 加藤勝信会長・衆/自（出席） |
| ７ 額賀福志郎衆議院議長・衆/自（出席） |
| ８ 横山信一筆頭副会長・参/公（出席） |
| ９　津島 淳事務局長・衆/自（出席） |
| １０　梅村 聡副会長・参/維（出席） |
| 1 １逢坂誠二副会長・衆/立民（出席） |

に加え5番の内田欽也（内閣官房船舶医療推進準備室長）

行政官も参加いただき議論していただきます。

**議論は、保有・組織・育成**など、現在の推進法で可能かなど、超党派議連の津島事務局長の進行をお願いして明らかにしていただきます。津島先生、この後に質疑・議員がお待ちですので、**このパートの持ち時間は25分でお願いします。**

　３．**司会者**　津島先生、素晴らしい進行をありがとうございます。ここからは皆さがたに背中を見せる位置、

つまり今の議論に参加の先生方の向い側の出席番号（下記の方々）の中から、14番の新妻秀規PT委員（公明党/参議院議員）、15番の一谷勇一郎PT委員（日本維新の会/衆議院議員）、16番の田中健PT委員（国民民主党/衆議院議員）の3人に紫組を代表して順番に赤組が議論したテーマに対して、質問をしていただきます。**質問者・回答者の進行15分でまとめていただきますよう、津島先生にお願いします。それではよろしくお願いします。**

第四パート：約５分

第三パート：約１５分

第二パート：約２０分

|  |
| --- |
| １２新谷正義副幹事長・衆/自（出席） |
| １３佐藤英道 幹事長代理・衆/公（出席） |
| １４新妻秀規 PT委員/幹事・参/公（出席） |
| １５一谷勇一郎 PT委員・衆/維（出席） |
| １６田中健 PT委員・衆/国民（出席） |
| １７井上哲士 共/参議院幹事長（出席） |
| １８古賀之人 立民/参議院議員（出席） |

　４．**司会者**　津島先生、素晴らしいまとめですね。ありがとうございました。議

論から施行される「災害時等における船舶を活用した医療提供体制の整備の推進

に関する法律」の認知度が高まったか等の講評を**中村東京都副知事、松本日本**

**医師会会長**のお二方の来賓から各々2分以内でいただきたく思います。**それで**

**は紹介の順にお願いします。（時間を1分残したのは：**

**司会者**　「なお、本日参加予定であられたアメリカ大使館、国防武官のダニエル・フィリオン海軍大佐は、残念ながら体調不良のため参加を見送られましたが、メッセージを寄せていただきましたので、ここで代読させていただきます。
**『昨今の能登での壊滅的な状況、特に多くの陸路がいまだに遮断されていることを鑑みると日本にとって病院船の能力を持つことが如何に重要かを実感しています。将来の緊急事態に備えて、議連、社団法人の皆様の長年の努力がなるべく早く実を結ぶことを願っています。公式代表団がこの夏に訪米される計画があることを承知しています。できる限りサポートさせて頂きます。』**との温かいメッセージをいただきました。ありがとうございました。それでは、会場から東京都議会から高倉良生議員に観客を代表して感想をお聞かせしていただきます。

**19:20**

**５．司会者**わかりやすい講評を賜り、ありがとうございました。それでは予定時間になりました。超党派議員の皆様、来賓の皆様、長時間ありがとうございました。会場の皆様、盛大な拍手で感謝の意を表したいと思います。よろしくお願いします。　パチパチ…ありがとうございました。

第五パート：休憩・懇談約３０分

**６．休憩（１０分間）**

**司会者　これから、１0分程度のフリードリンクタイムとします。**

超党派議員との名刺交換、写真撮影等、ご自由に懇談して下さい。

**７．19:30 司会**

**閉会の前に、顧問の木庭健太郎（元公明党参議院幹事長）様（１分）に今後に**

**参考に総評をお願いしたいと思います。木庭様、よろしくお願いします。**

**８．19:33 司会**MHI理事長・砂田から閉会宣言をしてもらって終演とします。

**砂田理事長お願いします。←1分**

　　ご出席の皆様、ありがとうございました。

　　病院船が世の中に浮かぶのは遠くないと思います。ここまで来た以上は、ここから立法府の先生に益々精力を傾けていただかなければなりません。激励して、能登の次の災害時に「船があったらいいなあ」…なんて言わないで済む、実物が浮かぶ日を期待しましょう。

　19:35 坂本先生、慣れない司会をしていただきありがとうございました。